



2017年(平成29年)3月期 第2四半期 決算説明資料

ソーシャルワイヤー株式会社
2016年10月31日

FY17第2四半期トピックス

- ① **業績拡大継続** (売上高増↗)
- ② **人材投資** (販売力増↗)
- ③ **先行指標急増** (チケット残高増↗)

2Q：連結業績ハイライト

2Q：セグメント業績

連結貸借対照表／連結損益計算書

通期予想の進捗と3Q以降シナリオ

中期ターゲットと主な投資活動

2Q : 連結業績ハイライト

売上高

全事業セグメントが順調に成長中

計画内

営業利益

1Q人材投資による販売力増、2Qより増益路線

計画内

売上高
(百万円)

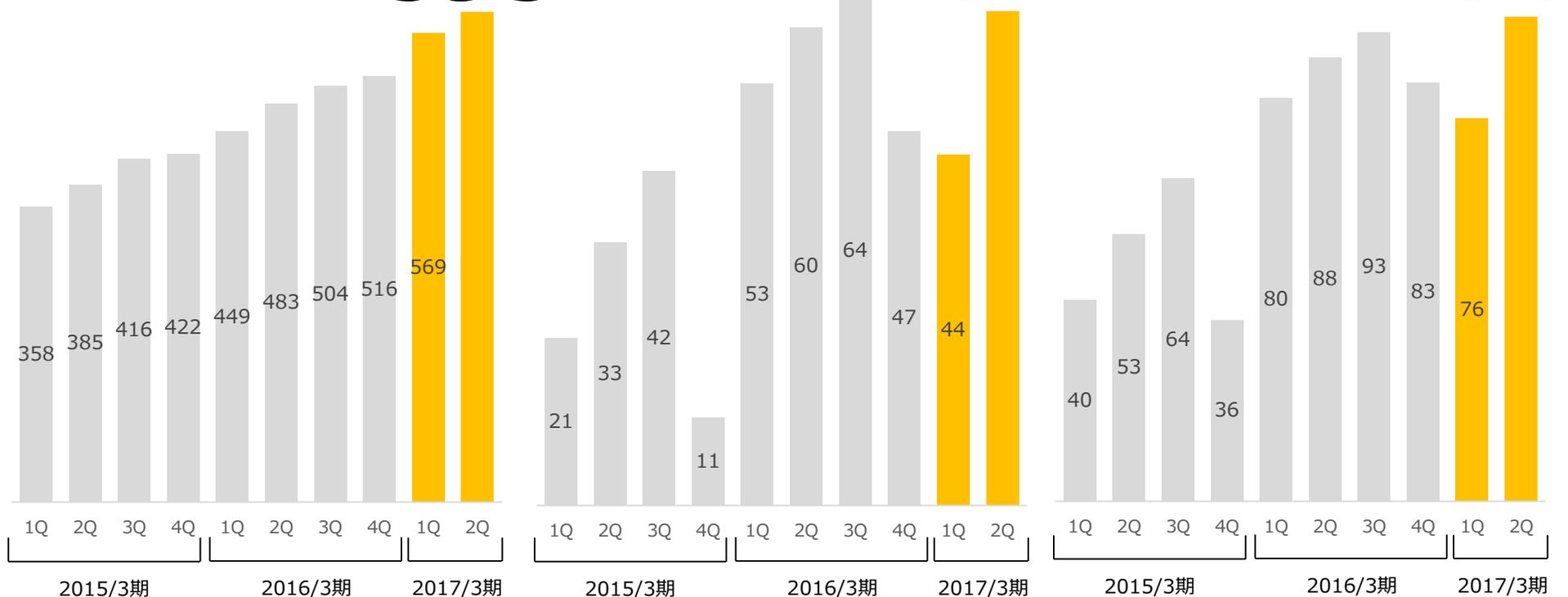
595

営業利益
(百万円)

62

EBITDA
(百万円)

96



※2015/3期における各四半期連結会計期間に係るデータ及びEBITDAについてはレビューを受けておりません。

2Q : 連結業績ハイライト

経常利益

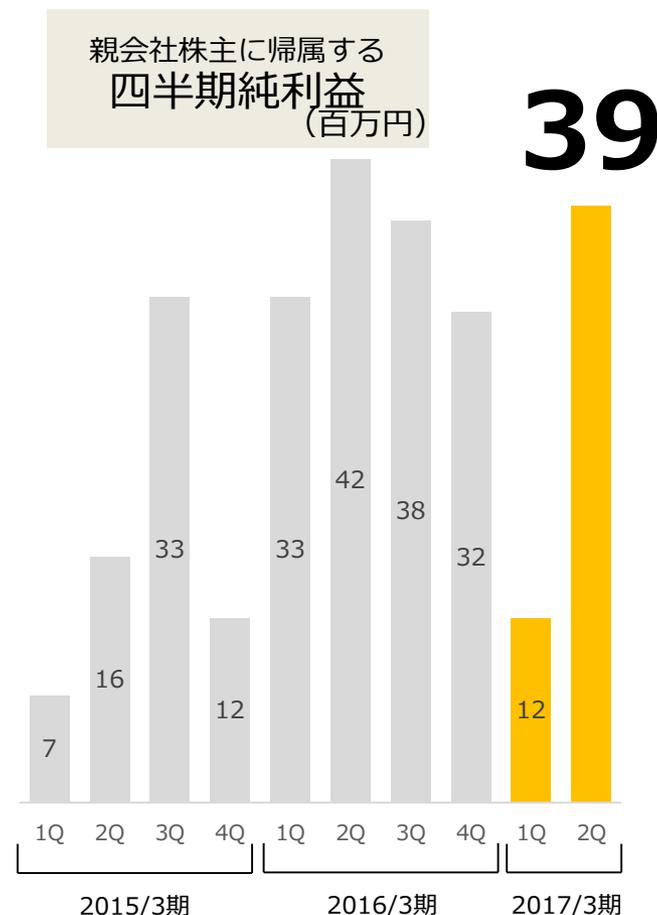
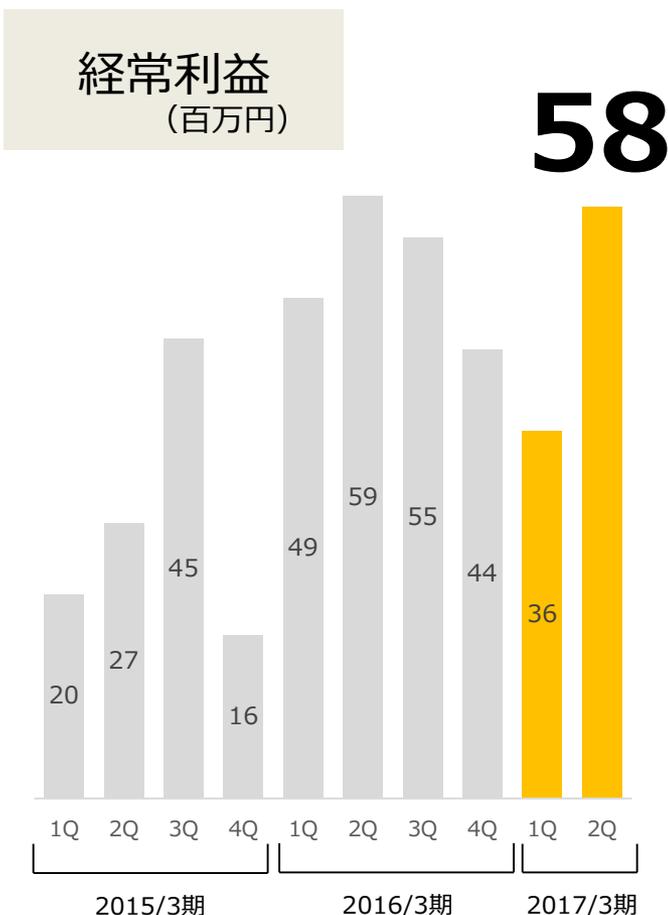
営業外は特記なし。2Qより増益路線へ

計画内

純利益

特別収支は特記なし。2Qより増益路線へ

計画内



※2015/3期における各四半期連結会計期間に係るデータについてはレビューを受けておりません。

2Q：連結業績ハイライト

2Q：セグメント業績

連結貸借対照表／連結損益計算書

通期予想の進捗と3Q以降シナリオ

中期ターゲットと主な投資活動

2Q : セグメント業績

売上高

全事業セグメントが順調に成長中

計画内

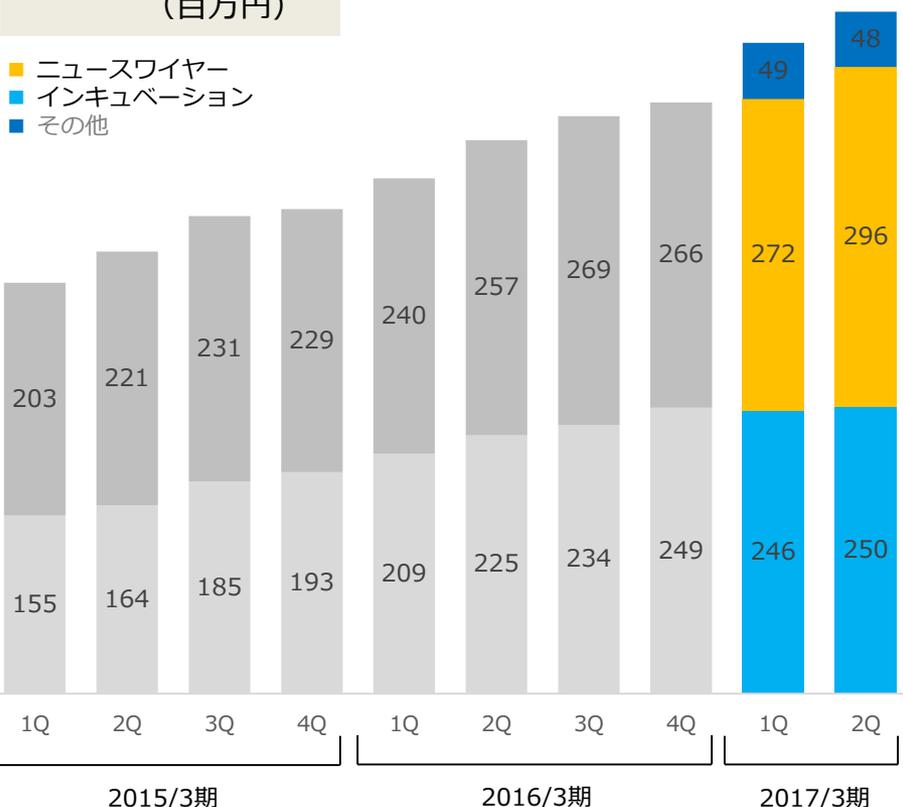
営業利益

ニュースワイヤー インキュベーション 人員投下を留め増益体質へ転換中
堅調な利益水準で推移

計画内

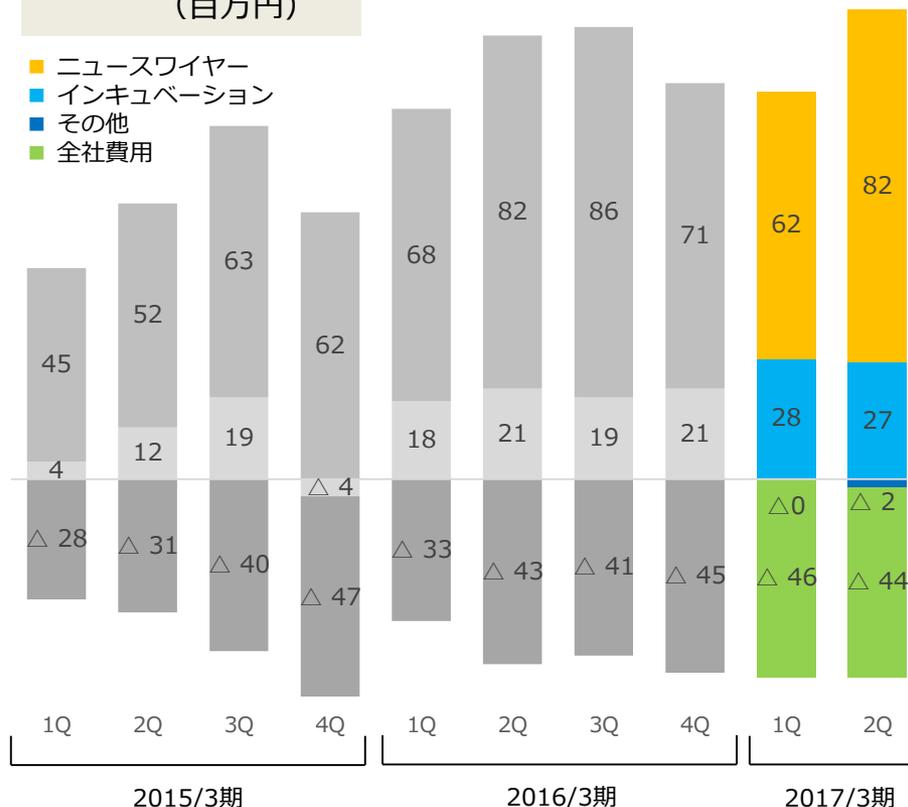
売上高
(百万円)

- ニュースワイヤー
- インキュベーション
- その他



営業利益
(百万円)

- ニュースワイヤー
- インキュベーション
- その他
- 全社費用



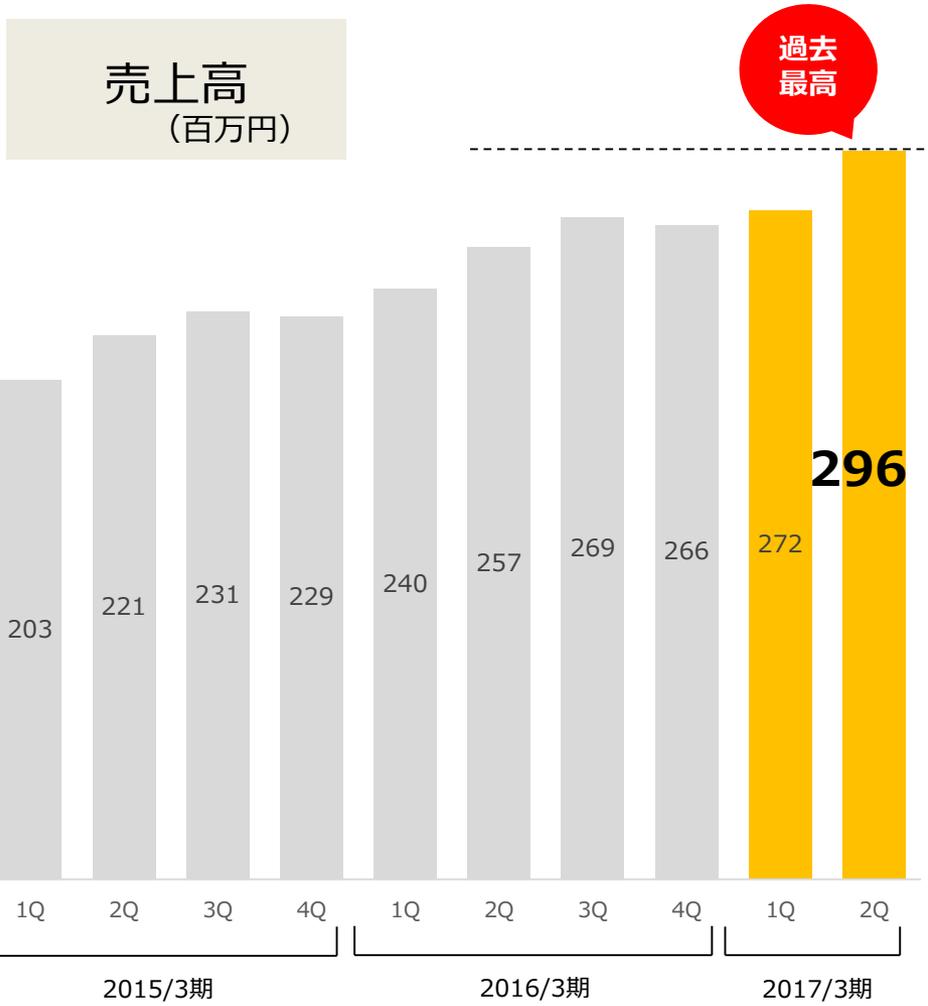
※2015/3期における各四半期連結会計期間に係るデータについてはレビューを受けておりません。

2Q : セグメント業績 (ニュースワイヤー事業)

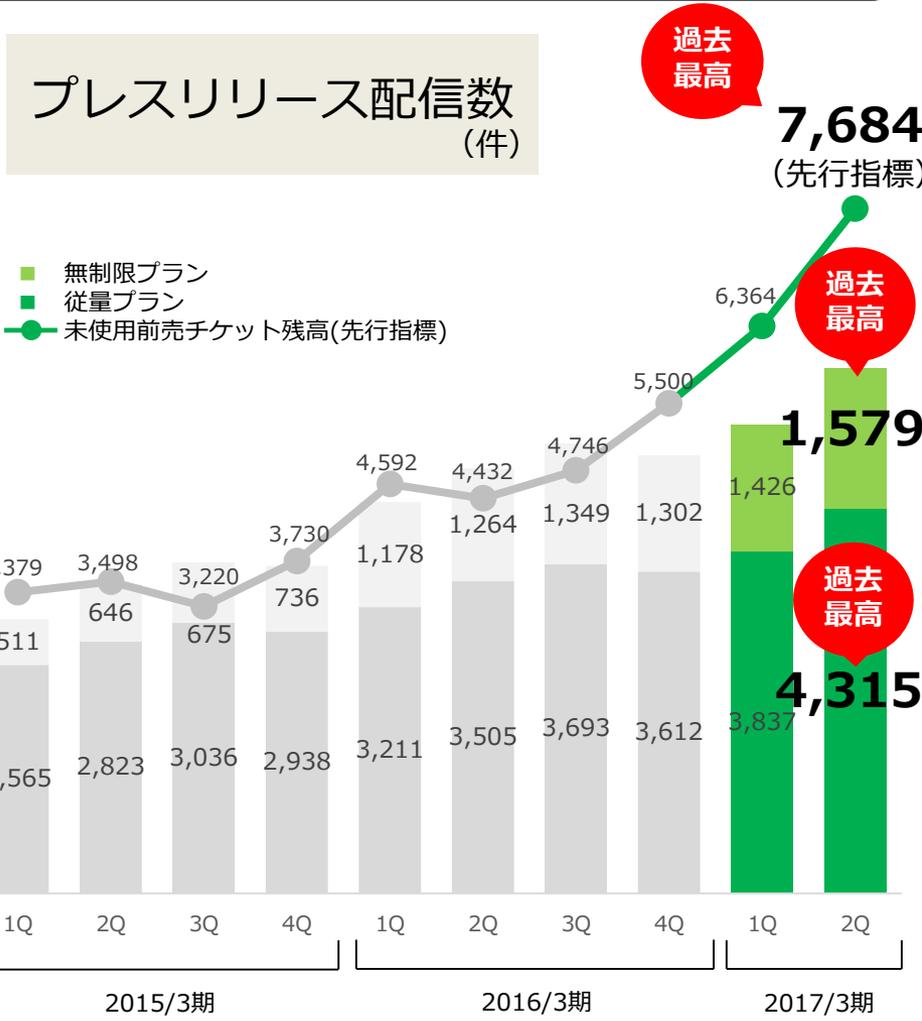
従量プラン・無制限プランいずれも増加 (前年比114.6%)
 1Q人員投下で先行指標 (チケット残高) 大幅増 (前年比173.3%)

計画内

売上高
(百万円)



プレスリリース配信数
(件)



※2015/3期における各四半期連結会計期間に係るデータについてはレビューを受けておりません。

2Q : セグメント業績 (インキュベーション事業)

国内／海外のいずれも安定した高稼働 (前年比108.8%)

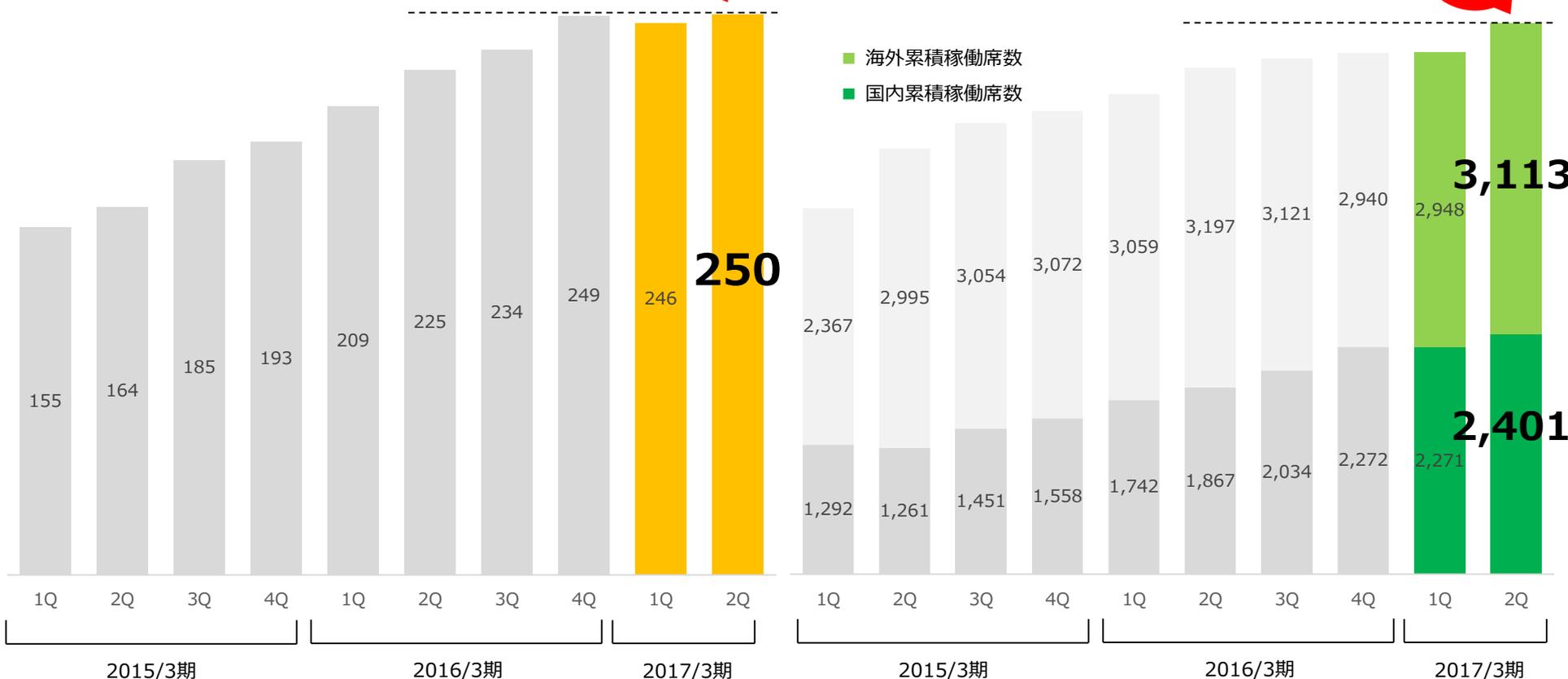
計画内

売上高
(百万円)

過去
最高

レンタルオフィス累積稼働席数
(席)

過去
最高



※2015/3期における各四半期連結会計期間に係るデータについてはレビューを受けておりません。

2Q：連結業績ハイライト

2Q：セグメント業績

連結貸借対照表／連結損益計算書

通期予想の進捗と3Q以降シナリオ

中期ターゲットと主な投資活動

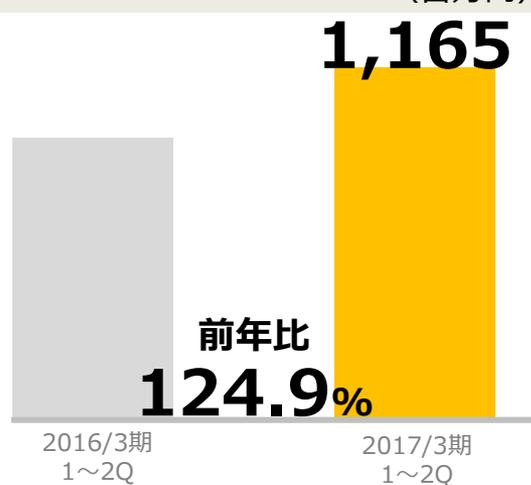
連結貸借対照表

	2016/3期末		2017/3期 2Q末			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期末比 (%)	主たる変動要因
流動資産	765	41.7	752	38.8	98.3	
固定資産	1,070	58.3	1,187	61.2	110.9	レンタルオフィス増床による差入保証金(敷金)の増加
資産合計	1,836	100.0	1,940	100.0	105.6	
流動負債	695	37.9	791	40.8	113.8	前払チケット販売好調による前受負債増加
固定負債	334	18.2	355	18.3	106.1	
負債合計	1,030	56.1	1,147	59.1	111.3	
株主資本	762	41.5	772	39.8	101.3	
(自己株式)	—	—	(△25)	(△1.2)	—	自己株式22,100株を取得
非支配株主持分	13	0.7	23	1.2	182.3	
その他	30	1.7	△3	△0.1	—	為替換算調整勘定(為替差損)による減少
純資産合計	806	43.9	793	40.9	98.4	
負債・純資産合計	1,836	100.0	1,940	100.0	105.6	

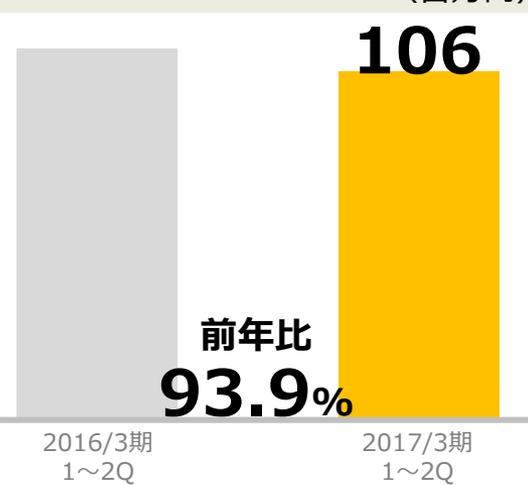
※自己株式金額は株主資本金額に含まれております。

	2016/3期		2017/3期	
	1~2Q (百万円)	通期 (百万円)	1~2Q	
			(百万円)	前年同期比 (%)
売上高	932	1,953	1,165	124.9
売上総利益	512	1,068	623	121.7
営業利益	113	225	106	93.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	75	146	51	68.2
EBITDA	169	346	172	102.1

売上高
(百万円)



営業利益
(百万円)



EBITDA
(百万円)



※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費
 ※EBITDAについてはレビューを受けておりません。

2Q：連結業績ハイライト

2Q：セグメント業績

連結貸借対照表／連結損益計算書

通期予想の進捗と3Q以降シナリオ

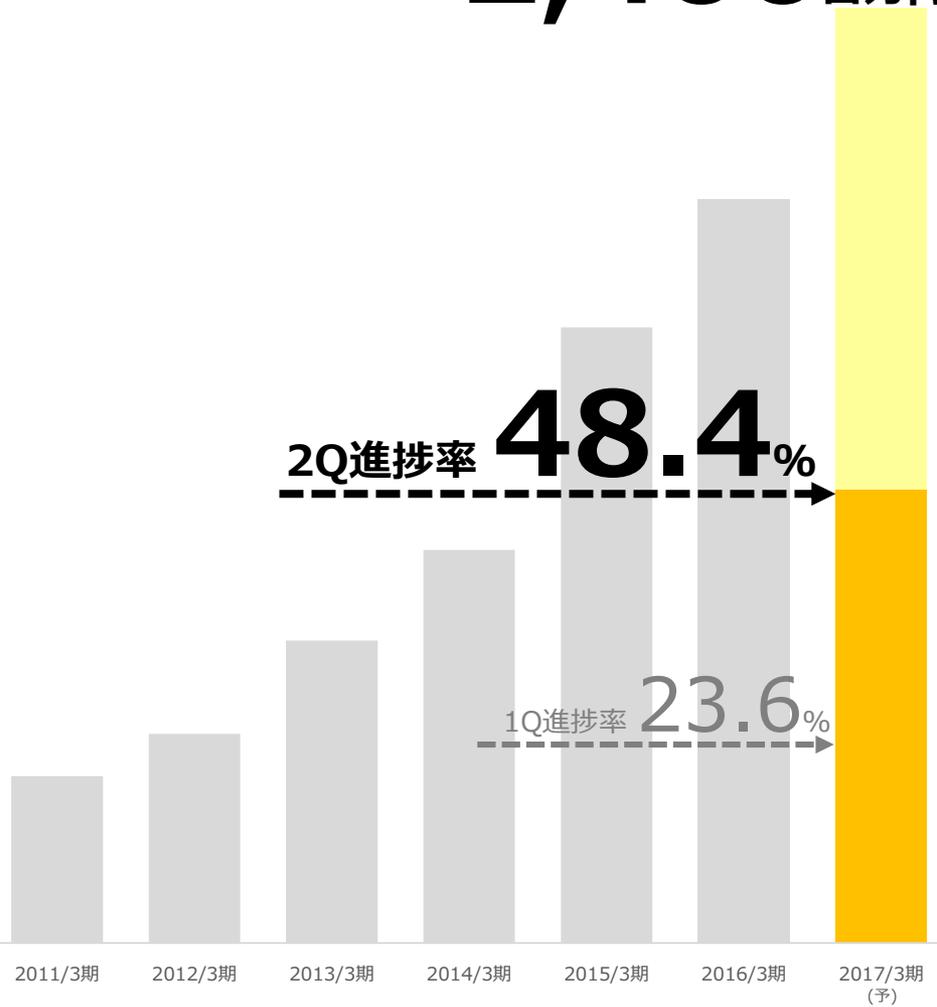
中期ターゲットと主な投資活動

売上高

通期予想
2,406百万円

2Q進捗率 **48.4%**

1Q進捗率 **23.6%**

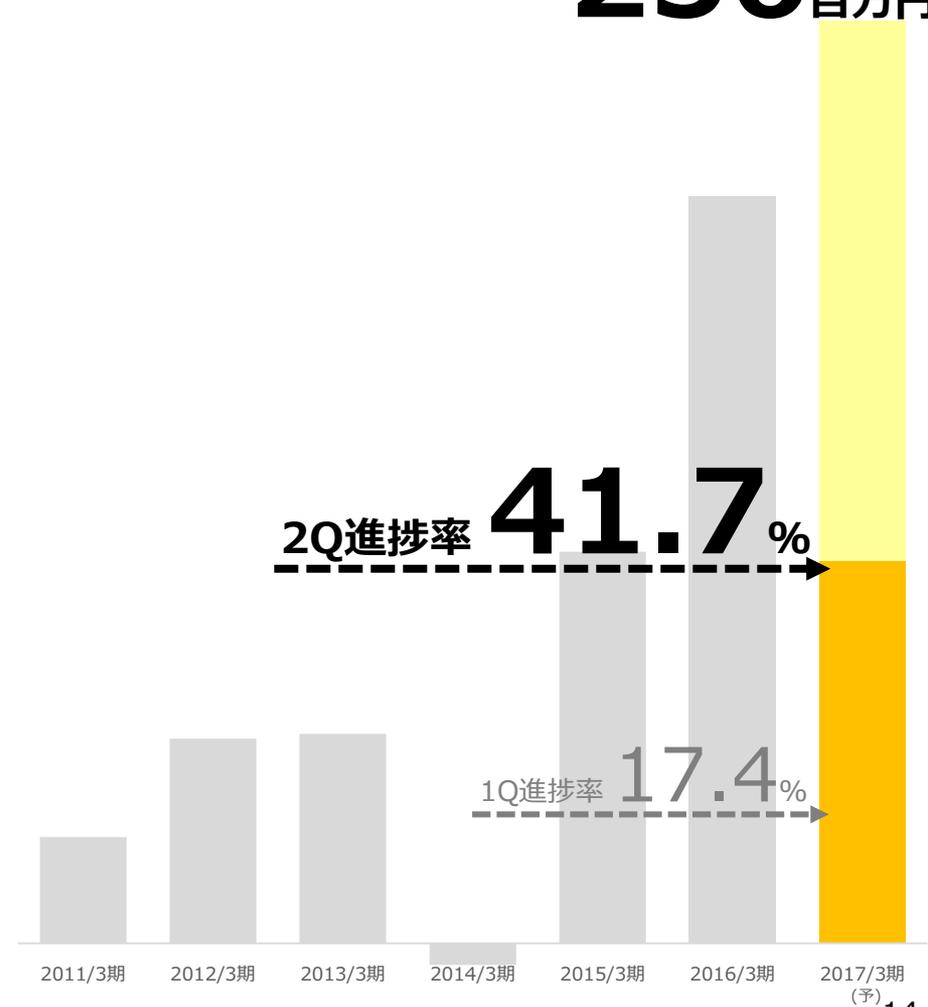


営業利益

通期予想
256百万円

2Q進捗率 **41.7%**

1Q進捗率 **17.4%**



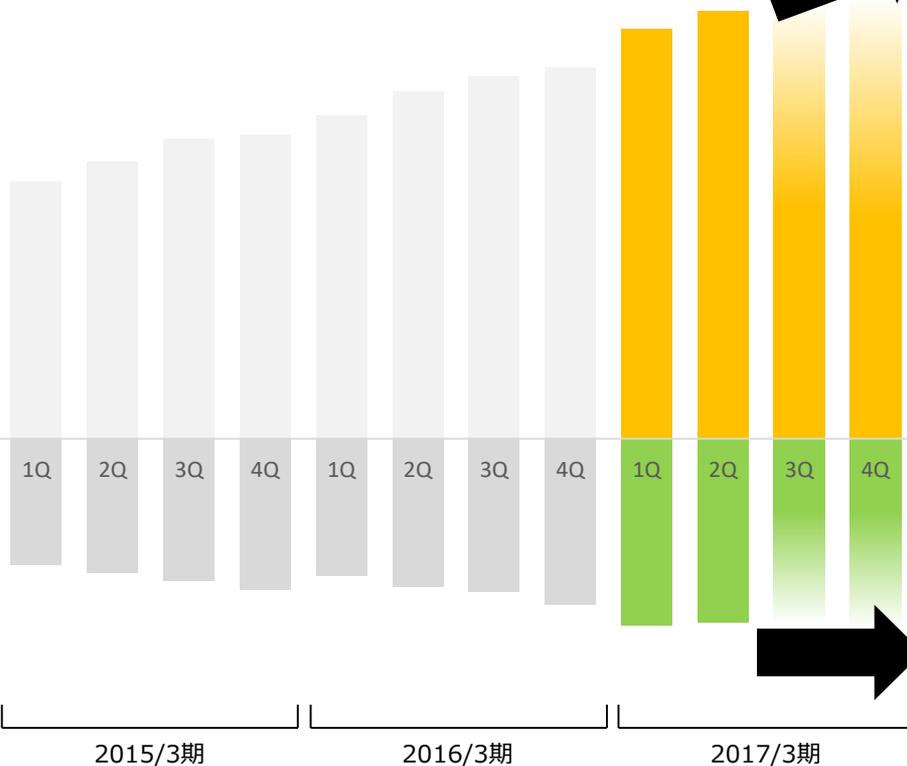
増収の見通し要因

- ニュースワイヤー事業の増収
先行指標の大幅な成長（1Q人員投下による販売力強化）
- レンタルオフィス事業の増収
高稼働推移中+仙台/新宿増床

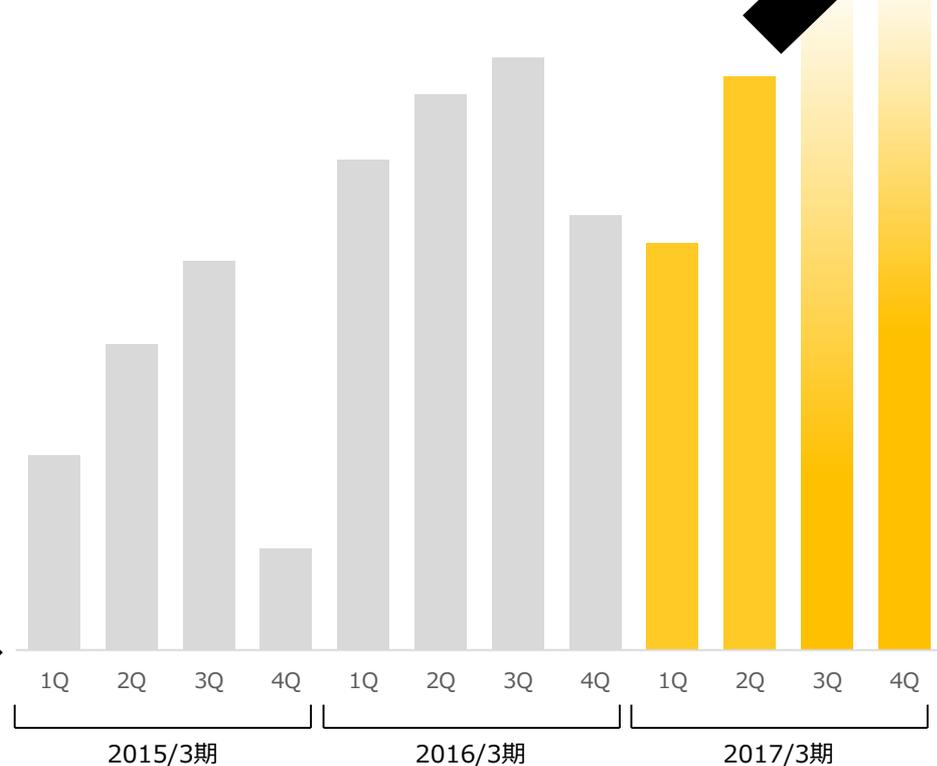
増益の見通し要因

- 販管費の抑制
積極的な人員投下は1Qで一段落。販売力増強の成果を追求。販管費の大幅な増加は今年度は特に計画なし。

売上高増加と販管費抑制



営業利益の増加



2Q：連結業績ハイライト

2Q：セグメント業績

連結貸借対照表／連結損益計算書

通期予想の進捗と3Q以降シナリオ

中期ターゲットと主な投資活動

(FY20) GET 50

5年間で売上高50億円水準 営業利益5~10億円水準

FY20
中期ターゲット

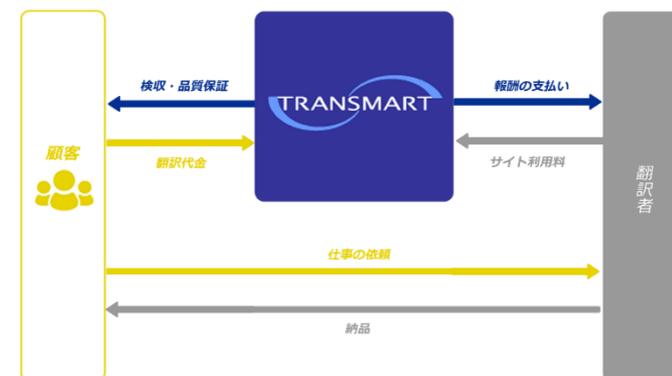
FY15
東証マザーズ
株式公開

創業





商号	トランススマート株式会社
所在地	東京都
代表者	代表取締役社長 服部 淳一
事業	クラウドワーカーを活用した翻訳事業
資本金	10百万円
設立	平成8年



子会社化／サービスリニューアル 言語障壁の高いアジア各国へ展開予定

シェアリング
エコノミー手法活用

アジア地域での
高い親和性モデル

厳選された
日本人翻訳者2,000人

直近合格率2.1%
(合格者312人/
挑戦者14,614人)

クラウドワーカー
厳密なスコアリング

クラウド
ソーシング型
翻訳サービス



サービス開始当初から現在に至るまで継続して業界No.1
配信可能メディアを更に拡大！



業界
No.1

その他、

【2016年9月】 延べ有料利用企業数15,000社を突破

【2016年10月】 キュレーションメディアの新報告機能を追加

業界初

@クリッピング

メディア露出調査範囲No.1の実現から半年…

新聞・雑誌調査範囲を更に拡大！

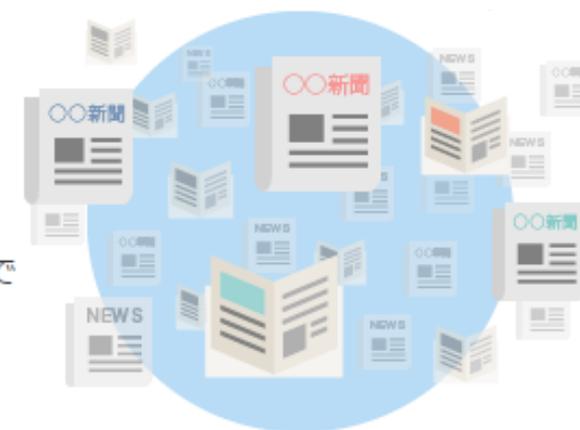
業界No.1。2,500メディア以上

新聞

全国紙・地方紙から
専門の業界紙まで

雑誌

有名雑誌から
低発行頻度の専門雑誌まで



その他、

【2016年7月】 新聞・雑誌メディア調査のWEB閲覧機能を実装

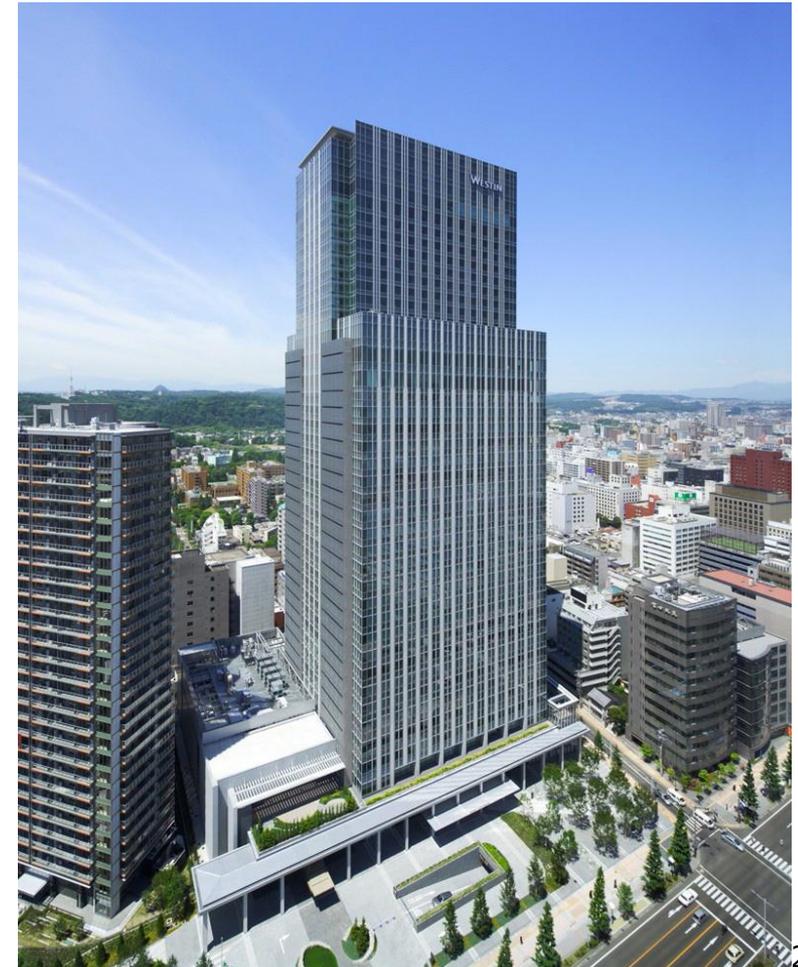
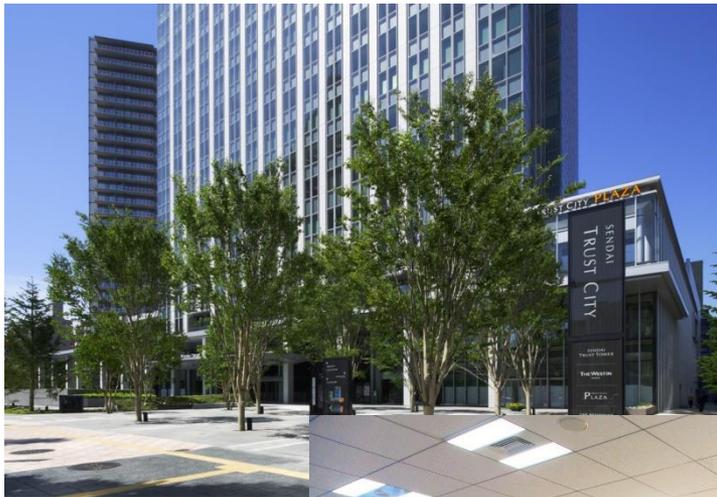
【2016年10月】 キュレーションメディアの新報告機能を追加

業界初



アジア8都市目、国内では東京以外初の地方都市進出
CROSSCOOP仙台新規オープン

約110席
増加





2010年7月オープンから、お客様に支えられ3度目の増床。
総席数380席で新宿区最大規模に！

約100席
増加

CROSSCOOP新宿SOUTH増床





機動的な資本政策の遂行 & 資本効率の向上を目的として 自己株式の取得を実施中

自己株式の取得に関する決議内容

取得する株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	41,000 株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.50%）
株式の取得価額の総額	45,100,000 円（上限）
取得期間	平成28年 8月26日から平成28年11月30日まで

上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計

取得した株式の総数	22,100株
取得価額の総額	25,098,300円

平成28年 9月30日現在の自己株式保有数

発行済株式総数（自己株式を除く）	2,715,600 株
自己株式数	22,100 株



第14回 「日本テクノロジーFast50」受賞

3年連続
4回目!

テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション業界の収益（売上高）に基づく成長率のランキング、第14回「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド 日本テクノロジー Fast50」において、過去3決算期の収益（売上高）に基づく成長率93.17%にて、第32位を受賞いたしました。



Technology Fast 50
2016 JAPAN
Deloitte.





アジアBPOプラットフォームへ

グローバルなビジネス環境を構築していきます。

ご注意点

＜本資料の取扱いについて＞

本資料に記載されている契約や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

IRに関するお問い合わせ <https://www.socialwire.net/contact>

【毎月更新】株主・投資家の皆様へのメッセージ <https://www.socialwire.net/ir/messagelist>

株主・投資家の皆様へ

当社代表取締役社長 矢田峰之から
株主・投資家の皆様に向けてのメッセージを掲載しています。



代表取締役社長
矢田 峰之